

## VISTA 機のクラブ基準

講座などで設定を変更した場合は、使用後クラブ基準に戻してください

### . 画面表示の設定

- 1 . 講師用パソコンの画像解像度設定は、プロジェクタの規格に合わせ  $1024 \times 768$  ( XGA ) にする。  
( $1280 \times 800$  になると、プロジェクタの投影範囲から左右へはみ出すため)  
保留し検討する = 設定しても戻ってしまうことがあるので、VISTA 勉強会の時に調べる
- 2 . デスクトップ上のアイコン・フォントはサイズを 96 dpi とする。  
(120 になると、たとえばメールオプションの下部画面が表示されず、各種設定ができなくなる )
- 3 . パソコンのアカウント名を「IT 講習会」から「パソコン講習」に変更し、デスクトップの「IT 講習会」のアイコンは削除する。  
( 同アイコンは VISTA のテキストではなく、講座でも使わないため )  
設定 = コントロールパネル ユーザーアカウント アカウント名の変更
- 4 . スクリーンセーバーは OFF にしておく。  
( 講座中にスリープモードにならないように )  
個人設定 = スクリーンセーバー 電源設定の変更 省電力設定の変更 電源に接続 なし
- 5 . デスクトップの背景画面は VISTA テキスト 13 頁と同じにしておく。
- 6 . 言語バーはタスクバーの上に出しておく ( 画面右下 )  
言語バーの『あ』が出ていないときは KANA の横の をクリックしチェックをはずす
- 7 . ブラウザ内の BIGLOBE の検索窓は非表示にしておく。
- 8 . ブラウザ右上の BIGLOBE の表示は、テキストと同じ「Live Search」を選択してお  
く。
- 9 . インターネットのスタートページは『Yahoo ( ホームを Yahoo に )』にしておく。
- 10 . ワード 2007 のクイックアクセスツールバーは、[上書き保存]、[元に戻す]、[やり直し]の 3 アイコンのみとする。

ワードの画面がワードを終了しました起動すると、150%にしておいても 100% に戻ってしまう。 勉強会で確認する

## . Windows Mail の設定

- 1 . メールアカウントは原則従来から使用している「花の名前」とする。  
アドレス帳には、花の名前の全アドレスを登録し、講座で変更したときは元に戻す。  
一部、入力しやすいものに変更 = 押田さんにお願いする
- 2 . 講師用パソコンは、「zama001 あさがお」とする。
- 3 . アドレス帳と Windows Mail の起動を関連付ける。  
(アドレス帳からメールを作成するとき、Windows Mail が起動されるようにするため)  
設定 = コントロールパネル 標準のプログラム プログラムのアクセラレータの標準の設定  
カスタムで Windows メールを選択

### 4 . 主なオプションの設定

#### 全般タブ

メッセージの送受信 チェックすべて外す

#### 読み取りタブ

メッセージの読み取り

メッセージはすべてテキスト形式で読み取る。

一覧ですべて表示できないアイテムにヒントを表示する

#### 確認メッセージタブ

確認メッセージの要求 チェック外す

開封確認メッセージの返信

◎開封確認メッセージを送信しない

#### 送信タブ

送信

送信済みアイテム]に送信メッセージのコピーを保存する

メッセージを直ちに送信する (テキスト通り)

返信に元のメッセージを含める

メール送信の形式

◎テキスト形式

#### 作成タブ (初期設定どおり)

#### 署名タブ (初期設定どおり)

#### スペルチェックタブ (初期設定どおり)

#### セキュリティタブ (初期設定どおり)

ウイルス防止

講座で画像送信した場合の状況を確認して決める。

#### 接続 詳細設定タブ (初期設定どおり)

ウインドウのレイアウト

全般 (初期設定どおり)

フォルダーリスト ツールバー ステータスバー 検索バー

## プレビューウィンドウ

- プレビューウィンドウを表示する
- ◎メッセージの下
- プレビューウィンドウヘッダーを表示する

## 迷惑メールのオプション (初期設定どおり)

返信メールをするとアドレス帳に追加される機能をどうするか という議論があった  
D では使っているので、使って元に戻すか、使わないか検討する

## . 運用

### 1 . 講座中のOS自動更新通知を回避するため、自動更新設定を OFF にする。

(スタート windows update 設定の変更 更新プログラムを承認しない、を選択する)

起動時に手動でアップデートを行うこと。

ウイルス防止ソフトおよび i フィルタの更新がないかチェックし、ある場合はダウンロードを実行すること。

自動更新は月 1 回、第 1 回講座終了後に講座担当班が更新作業を行う。更新した後は、自動更新を OFF にすること。ただし、8・11月は更新作業を行わない。

(作業のための部屋は各館が用意する)

### 2 . 電源終了は、シャットダウンが原則。

本クラブ基準についてお気づきのことがありましたら、グループ長または直接 himawariML でご連絡ください。